

大項目	中項目	小項目	取組機関		スケジュール(上段:計画、下段:実績)					R2取組内容	R3以降取組内容	取組に向けた課題	
			R2以前取組方針	R3以降取組方針	H28	H29	H30	R1	R2				
ハード対策の 主な取組	■洪水氾濫を未然に防 ぐ対策	堤防整備等	留萌開発建設部、 北海道(宗谷・留萌)	留萌開発建設部、 北海道(宗谷・留萌)	■	■	■	■	■	■	○堤防整備、樹木伐開を実施(留萌開建) ○伐木、河道掘削を実施(清明川、下エベコロベツ川、オン ネベツ川)で伐木、河道掘削を実施(北海道(宗谷)) ○河道掘削・護岸整備等を実施(北海道(留萌))	○継続実施(留萌開建、北海道(宗谷・留萌))	
		■危機管理型ハード対 策	堤防天端の保護、堤防法尻の補強(天塩地区、幌延 地区、間寒別地区)	留萌開発建設部	-	■	■	■	■	■	■	○天端保護工を実施(留萌開建)	完了
	■避難行動、水防活動、 排水活動に資する基盤 等の整備	住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援する ため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提 供のシステム構築	留萌開発建設部	留萌開発建設部	■	■	■	■	■	■	○スマートフォン版「川の防災情報」をH28年度より供用中(留 萌開建)	○供用の継続実施(留萌開建)	
			地方気象台	地方気象台			■	■	■	■	■	○より多くの方に気象庁の危機感を伝えるため、YouTubeを 利用した「緊急記者会見」のライブ中継を開始(地方気象台) (R2.3)	○必要に応じて改良(地方気象台)
		洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステ ム構築	留萌開発建設部	留萌開発建設部、 地方気象台		■	■	■	■	■	○洪水情報のプッシュ型配信を平成29年5月1日より開始(留 萌開建)	○運用の継続実施(留萌開建) ○必要に応じて改良(地方気象台)	
		高齢者等に配慮し、防災ラジオなど様々な情報伝達 手段の整備を検討し、現在行っている情報伝達手段と 合わせて運用することにより、充実を図る。	天塩町、 豊富町、 幌延町	天塩町、 豊富町、 幌延町	■	■	■	■	■	■	○主要避難所施設のwifi環境の整備及び、LINEアプリを使 用した防災情報の伝達を活用した。(天塩町) ○災害情報伝達手段アドバイザー派遣事業(消防庁)や地 域住民からの意見聴取により、R2年度に戸別受信機及びエ リアメール等の整備を段階的に実施。戸別受信機200台設置 (豊富町) ○防災用Wi-Fi設備の整備、防災無線の方針検討(幌延町)	○継続実施(天塩町、豊富町、幌延町) ○戸別受信機に加え、登録制メール配信により情報伝達の 多重化を図る。また、登録制メールの登録者数を増やす必要 があり、理解促進のため、HP・回覧による周知を図る。(豊富 町) ○スマートフォンアプリによる情報配信など、屋外無線に代 わる情報提供の検討(幌延町)	○防災無線の更新(デジタル化)をR4.11までに完了する必 要がある。(天塩町、幌延町) ○独居高齢世帯への戸別受信機配備が前提であるが、必要 性の周知方法に課題がある。(豊富町)
		水防拠点の整備(幌延地区)	留萌開発建設部	留萌開発建設部	■	■	■	■	■	■	○水防拠点の整備(留萌開建)	○水防拠点の整備準備の継続(留萌開建)	
		危機管理型水位計の整備	留萌開発建設部、 北海道(宗谷・留萌)	-			■	■	■	■	○水位データについて引き続き公開(留萌開建) ○水位表示板をロクシナイ川、雄信内川に、量水標を雄信内 川に設置(北海道(宗谷))	完了 ※水位データについては引き続き公開(留萌開建、北海道 (宗谷・留萌))	
		簡易型河川監視カメラの整備	留萌開発建設部、 北海道(宗谷・留萌)	-				■	■	■	○カメラ画像を引き続き公開 ○簡易型河川監視カメラの整備 ○カメラに付随した量水標を設置(北海道(宗谷))	完了 ※カメラ画像については引き続き公開(留萌開建、北海道 (宗谷・留萌))	
		広域分散型 の土地利用 や、長時間続 く洪水を踏ま えた確実な避 難に関する取 組	■情報伝達、避難計画 等に関する事項	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図・洪水氾 濫危険区域図に基づき、避難経路途絶前の避難等を 想定した避難場所・方法及び経路の見直しを行い、地 域防災計画及びハザードマップへ反映	天塩町、 豊富町、 幌延町	天塩町、 豊富町、 幌延町	■	■	■	■	■	○ロクシナイ川の想定最大規模洪水に対する洪水浸水想定 区域図を作成(北海道(留萌)) ○洪水浸水想定区域図を作成し、随時自治体へ情報提供 (北海道(宗谷)) ○新浸水想定に基づく地域防災計画・ハザードマップの住民 周知及びび町としての体制見直し(天塩町) ○地域防災計画の継続的な見直し、各種災害基準を反映し たハザードマップの改定(豊富町) ○水防法改正に対応した地域防災計画見直しの検討(幌延 町)	○継続実施(天塩町) ○防災講話等であらゆる機会を捉え、町民全体への周知を 今後も継続(豊富町) ○R3年度中に地域防災計画およびハザードマップを更新予 定(幌延町)
町・道路管理者との連携により避難経路や今後整備 予定の水防活動の拠点等を検討	留萌開発建設部、 北海道(宗谷・留 萌)、 天塩町、 豊富町、 幌延町、 消防、 北海道警察、 自衛隊、 JR			留萌開発建設部、 北海道(宗谷・留 萌)、 天塩町、 豊富町、 幌延町、 消防、 北海道警察、 自衛隊	■	■	■	■	■	■	○想定最大規模の洪水に対する排水計画案について検討 (留萌開建) ○道道を避難の支援路として、適宜市町に提供(北海道(留 萌)) ○緊急避難路の情報を国・町と共有(北海道(宗谷)) ○指定緊急避難場所及び指定避難所の改訂(豊富町) ○防災拠点の箇所図を幌延町HPで公表(幌延町) ○道路情報を入力するため、振興局、道路管理者等との連 携強化を図る(消防) ○随時、担当者が、各関係機関防災担当者を訪問若しくは 電話連絡により情報共有及び情報提供依頼等を行い、連絡 体制を維持している。(北海道警察) ○道路管理者との連携及びインターネットを活用して、北海 道開発局「北海道地区道路情報」等により道路情報を入力 (自衛隊)	○継続実施(留萌開建、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富 町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊) ○各災害事象における避難場所、指定避難所の具体化(豊 富町)	○災害事象により避難場所が異なるため、その周知が課題 (豊富町)
タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練 の実施及び精度向上	留萌開発建設部、 地方気象台 北海道(宗谷・留 萌)、 天塩町、 豊富町、 幌延町、 消防、 北海道警察、 自衛隊、 JR			留萌開発建設部、 地方気象台 北海道(宗谷・留 萌)、 天塩町、 豊富町、 幌延町、 消防、 北海道警察、 自衛隊、 JR	■	■	■	■	■	■	○令和2年9月17日 大雨特別警報解除時の洪水予報発表 訓練(留萌開建、旭川開建、地方気象台) ○令和2年5月15日 洪水対応演習(北海道(留萌)) ○令和2年5月14日、情報伝達訓練に参加(豊富町) ○情報伝達訓練に参加(幌延町) ○避難訓練、水防訓練等に参加(R2はコロナのため未実施) (消防) ○自治体主催の防災訓練等に参加(自衛隊)	○継続実施(留萌開建、地方気象台、北海道(宗谷・留萌)、 天塩町、豊富町、幌延町) ○引き続き、自治体等主催の防災訓練等に参加(北海道警 察、自衛隊) ○今後も情報伝達訓練へ参加し、情報共有を図る。(消防)	

大項目	中項目	小項目	取組機関		スケジュール(上段:計画、下段:実績)					R2取組内容	R3以降取組内容	取組に向けた課題		
			R2以前取組方針	R3以降取組方針	H28	H29	H30	R1	R2					
■情報伝達、避難計画等に関する事項		各地域における避難勧告等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容についての役場職員向けマニュアルの作成及び、地域防災計画の見直し	天塩町、豊富町、幌延町	天塩町、豊富町、幌延町	■	■	■	■	■	■	○道計画更新による更新及び感染症対策関係の追加見直し、検討中(天塩町) ○道地域防災計画修正における見直し中(豊富町)	○継続実施(天塩町、豊富町、幌延町) ○避難勧告の廃止に伴う見直しを検討(天塩町)		
		農協等と連携して、広域に分散する酪農施設、災害時要配慮者利用施設における水平距離のための時間や逃げ遅れ等により垂直避難となった場合等を考慮した避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	留萌開発建設部、天塩町、豊富町、幌延町、北海道警察、自衛隊	留萌開発建設部、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	○関係機関との連携による課題の抽出・対応策の検討(留萌開発、天塩町、豊富町、幌延町) ○各自治体等が主催する防災訓練に参加(北海道警察、自衛隊) ○交番、駐在所勤務員への避難場所・避難経路の周知を実施。各駐在所に対し、管内避難場所や氾濫しやすい河川について教養を実施(北海道警察) ○管内要配慮者利用施設の避難確保計画作成の支援を継続実施(留萌開発、地方気象台、北海道(宗谷・留萌))	○継続実施(留萌開発、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町) ○引き続き、各自治体等が主催する防災訓練に参加(北海道警察、自衛隊) ○引き続き、交番、駐在所勤務員への避難場所・避難経路の周知を実施(北海道警察) ○避難訓練で消火的観点から指導・助言(消防)	○農協の合併に伴い、連携方針については改めて確認が必要(天塩町)
		分かりやすい洪水予報伝文への改良	留萌開発建設部、地方気象台	留萌開発建設部、地方気象台	■	■	■	■	■	■	■	○H29.4より運用(留萌開発、地方気象台)	○必要に応じて改良(留萌開発、地方気象台)	
		気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	地方気象台	地方気象台	■	■	■	■	■	■	■	○気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示及び大雨による浸水や洪水の危険度分布を気象庁HPで公表(地方気象台)	○必要に応じて改良(地方気象台)	
広域分散型の土地利用や、長時間続く洪水を踏まえた確実な避難に関する取組		想定最大規模も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)	北海道(宗谷・留萌)	■	■	■	■	■	■	○R2.12月に洪水浸水想定区域図変更公表済み。 ○浸水想定区域図・洪水氾濫危険区域図を作成し、関係自治体にH30に提供	○R3中に洪水浸水想定区域図を公表予定、市町へ今後説明を実施(北海道(留萌)) ○浸水想定区域図を随時関係自治体に提供(北海道(宗谷))		
		想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成と周知	天塩町、豊富町、幌延町	天塩町、豊富町、幌延町、JR	■	■	■	■	■	■	■	○小学校における防災教室でのハザードマップの説明。ハザードマップ周知の継続(天塩町) ○広報誌や町ホームページを活用した住民周知の継続(豊富町、幌延町) ○地域包括センターへのハザードマップ等の掲示(豊富町、天塩町、幌延町) ○駅の待合室にハザードマップを掲示(JR)	○継続実施(豊富町、天塩町、幌延町、JR) ○新たな浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成及び更新(天塩町、幌延町) ○改定後のハザードマップの周知(豊富町)	
		想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるとまちごとハザードマップの作成と周知	天塩町、豊富町、幌延町	天塩町、豊富町、幌延町	■	■	■	■	■	■	■	○作成内容等検討中(天塩町、幌延町) ○ハザードマップ改定、運用(豊富町)	○継続検討(天塩町、豊富町、幌延町)	
		小学生を中心とした天塩川下流の洪水の特徴を踏まえた防災教育の実施	留萌開発建設部、地方気象台、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	留萌開発建設部、地方気象台、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	○令和2年10月20日 問寒別小学校で防災教育を実施(留萌開発、幌延町) ○令和2年12月11日 天塩小学校で防災教育を実施(天塩町) ○児沼小中学校等において災害などを想定した避難訓練を実施(豊富町) ○自治体等が実施する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への支援・参加(R2はコロナのため未実施)(消防) ○災害時に役立つ教育及び避難誘導訓練の実施(自衛隊)	○継続実施(留萌開発、地方気象台、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊) ○1日防災学校は学習指導要領の改定により、学校で防災教育を実施する際の後方支援の位置づけに変更(北海道(宗谷・留萌))	
		関係機関の職員及び住民を対象とした防災教育や広域に分散する酪農施設への対応を踏まえた訓練の実施	留萌開発建設部、地方気象台、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	留萌開発建設部、地方気象台、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	■	■	■	■	■	■	■	○令和2年9月16日:幌延河川事務所出水時河川巡視訓練、令和2年9月7日:幌延河川事務所樋門操作訓練、出水時の巡視ルート確認訓練 令和2年8月20日:水防技術講習会 令和2年7月13日:水防災タイムライン確認会議、令和2年5月:樋門操作人と樋門操作訓練を実施(留萌開発) ○令和2年11月25日、地域防災力の向上を図ることを目的として避難所運営ゲーム北海道版講師養成研修会実施(北海道(宗谷・留萌)) ○令和2年10月28日 幌延河川事務所水質事故訓練に参加(豊富町) ○令和2年7月 樋門操作訓練を実施(旭川地方気象台) ○自治体等が実施する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への支援・参加(R2はコロナのため未実施)(消防) ○町内会主催の防災訓練や各種集会に参加し、講話等を実施。(北海道警察) ○展示型(訓練・装備品展示)から、関係機関の職員と連携を重視した、効果的な防災訓練の実施(自衛隊)	○継続実施(留萌開発、地方気象台、北海道、天塩町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊) ○水防技術講習会に引き続き参加する。また、依頼があった場合には講習会に講師としても参加する。(北海道(留萌))	
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項		防災無線やホームページ等を活用した、住民の水防意識啓発のための広報の充実	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察	留萌開発建設部、地方気象台、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察	■	■	■	■	■	■	○新たな浸水想定区域図や水ビジョンに基づく取組状況等を引き続きHPにより公表(留萌開発、北海道(宗谷・留萌)) ○HPや広報誌等を通じて防災情報の広報を実施(天塩町、豊富町) ○引き続き、気象に関するコラムや水防月間等を町広報誌掲載により啓発、町HPへ関係機関のページをリンク(幌延町) ○必要に応じて現状の情報伝達体制の強化(消防) ○各駐在所作成のミニ広報紙により、広報を実施(北海道警察) ○天塩警察署ホームページで、各町の避難場所掲載ページへのリンクを引き続き掲載(北海道警察)	○継続実施(留萌開発、地方気象台、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察) ○広報誌は節目のタイミングで作成し、ポスター掲示での広報を継続実施(天塩町)		

大項目	中項目	小項目	取組機関		スケジュール(上段:計画、下段:実績)					R2取組内容	R3以降取組内容	取組に向けた課題			
			R2以前取組方針	R3以降取組方針	H28	H29	H30	R1	R2						
長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害から地域を守るための水防活動・復旧に関する取組	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	■	■	■	■	■	■	■	○重要水防箇所の見直しを行い、関係機関等に周知を図っている(留萌開発) ○重要水防箇所の見直し(北海道(宗谷・留萌)) ○令和2年6月26日、関係機関と合同で重要水防箇所の見直しを実施(留萌開発・天塩町・幌延町) ○国・道からの情報提供資料を確認(豊富町) ○関係機関と合同で重要水防箇所に係る情報を確認(R2はコロナのため未実施)(消防) ○水害を含む各種災害に関連した危険箇所を確認し、災害警備計画を随時更新(北海道警察) ○留萌開発建設部等の実施する、重要水防箇所の見直し状況及び共同点検の成果を確認(自衛隊)	○継続実施(留萌開発、天塩町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊) ○二級河川における合同巡視を検討中(北海道(留萌)) ○重要水防箇所に係る情報は、必要に応じて町に共有する。(北海道(宗谷)) ○共同点検への参加機会があれば積極的に参加(豊富町)		
		関係機関が連携した長時間、広範囲に及ぶ浸水を想定した水防訓練を継続実施	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	■	■	■	■	■	■	■	○令和2年7月30日、堤防決壊シミュレーションを実施(留萌開発建設部) ○水防技術講習会への参加(R2はコロナのため未実施)(消防) ○自治体の訓練に参加の調整を積極的に行っている。(北海道警察) ○各自治体等が実施する防災訓練等に参加(自衛隊)	○水防訓練や水防技術講習会等、各種訓練への参加を継続、訓練結果の確認(留萌開発、北海道、地方気象台、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR)		
		迅速な水防活動を支援するため、長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害の状況を踏まえ、水防資機材が不足する地域に新たな保管場所を検討の上、充実を図る	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	■	○水防資機材の確保状況を関係機関へ提供し、情報を共有(留萌開発、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町) ○消防で管理している水防資機材の整備や維持管理の徹底(消防) ○災害派遣資機材等の充実(自衛隊)	○継続実施(留萌開発、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊)	
		的確な水防活動等を実施するため、リーフレットの配布やポスター掲示を通じ、水防団員数の確保を図る	天塩町、豊富町、幌延町、消防	天塩町、豊富町、幌延町、消防	■	■	■	■	■	■	■	■	○ポスター等で募集を継続(天塩町) ○庁舎内や公共施設へリーフレット・ポスターの掲示を実施(豊富町) ○水防団員(消防団員)確保に向けた協力(幌延町) ○消防団員入団促進のため、公共施設や各事業所に依頼してポスター掲示。(消防)	○継続実施(天塩町、豊富町、幌延町、消防)	
		自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について確認	北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、自衛隊	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	■	○4月実施の全道振興局防災係長会議において、災害派遣要請の調整方法を確認。(北海道(宗谷・留萌)) ○天塩川下流減災協議会において陸上自衛隊留萌・名寄駐屯地が参加しており、情報共有を図っている。(天塩町) ○自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について書面により確認を実施及びりエゾン派遣要領(豊富町) ○北海道(宗谷)と自衛隊要請に必要な手続、様式等について確認を実施(幌延町) ○自衛隊との連携強化のため、幌延町HPIにUTMグリッドの表示(幌延町) ○自治体との連絡体制について確認、自衛隊の災害派遣に関する調整要領等について適宜情報提供(自衛隊)	○継続実施(留萌開発、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、自衛隊) ○R3に全道振興局防災係長会議において、災害派遣要請の調整方法を確認済み。(北海道(宗谷・留萌))	
■拠点施設等の自衛隊水防の促進に関する事項	浸水想定区域内の拠点施設(病院等)に対し水害リスクについての情報共有を図り、耐水化を促進	天塩町、豊富町、幌延町	天塩町、豊富町、幌延町、消防	■	■	■	■	■	■	■	○関係施設に「防災のしおり」やハザードマップを配布し、情報を共有(天塩町) ○改定版ハザードマップ等を通じて各拠点施設における水害リスクの対策を案出(豊富町) ○H29年に浸水想定区域内の防災拠点(消防分遣所)に止水板を導入(幌延町)	○継続実施(天塩町、豊富町、幌延町)			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み	想定最大規模の洪水を想定し、資機材の配置・搬入経路・排水ルート等を考慮した排水計画を作成	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	○想定最大規模の洪水に対する排水計画案について検討(留萌開発) ○留萌開発、市町村からの要請があった場合に情報共有(北海道(留萌)) ○合同巡視の場などを活用し、排水計画に係る情報(ポンプ車のルート、設置場所など)に係る情報を適宜共有(北海道(宗谷)) ○排水ポンプ車の設置が必要な個所に係る情報(排水方法や、排水に関する要望など)を留萌開発に提供(天塩町・豊富町・幌延町) ○消防ポンプ等の資機材搬送ルート等確認(消防) ○市町村防災担当者との情報共有や連絡体制の確立(関係機関担当者と随時、連絡を取り合っている。)(北海道警察) ○各自治体等の作成した排水計画を確認(自衛隊)	○継続実施(留萌開発、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊) ○令和4年地域防災計画全面改訂(豊富町)			
	訓練を通じ、排水ポンプ車等の災害対応車の出動要請に係る関係機関との調整方法について確認	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊	留萌開発建設部、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊	■	■	■	■	■	■	■	○令和2年6月17日、天塩川下流・留萌川減災対策協議会(書面開催)において災害対策機械の出動要請に必要な事項を説明(留萌開発) ○水防連絡協議会に参加(地方気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町) ○関係機関と連携し、訓練に参加する(R2はコロナのため未実施)(消防) ○各自治体等の作成した排水計画を確認、排水活動と人命救助活動の連絡体制の確立(自衛隊)	○継続実施(留萌開発、北海道(宗谷・留萌)、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊)			
その他															
現在、天塩町と実施中である、防災訓練の方向性(5ヶ年計画)について留萌管内の各市町村とも調整し、防災力強化のため、段階的な防災訓練を実施していきたい(自衛隊)															